

地域医療支援病院・地域がん診療連携拠点病院・臨床研修指定病院(管理型)



労働者健康福祉機構 新潟労災病院

〒942-8502 上越市東雲町1-7-12 電話：025(543)3123

麻酔の説明、同意について

副院長 富士原 秀 善

新潟労災病院では、手術の前に、外科系の主治医が患者さんとその家族に手術に関する説明を行う際、簡潔に麻酔の方法（全身麻酔、硬膜外麻酔、脊椎麻酔、局所麻酔）と、手術・麻酔による術中・術後の起こりうる合併症についても説明し、同意を得ています。また、当院では、手術予定の患者さんに「麻酔」に関するパンフレットをお渡ししています。ここでは、簡単に、麻酔の説明について記します*。

食事制限（何時から禁食、禁水になるのか）、点滴の確保・輸液について
内服薬、前投薬

行われる麻酔の概要と起こりうる合併症

- ・ 全身麻酔：麻酔の導入と維持に使用する薬品について、気道確保の必要性（気管挿管、ラリゲルマスクの挿入）、悪心・嘔吐、歯牙損傷、咽頭痛、誤嚥性肺炎、悪性高熱症、反回神経麻痺（嘔声）、アナフィラキシーショック、脳梗塞、心筋梗塞、術中覚醒、大量出血、低血圧、心停止（蘇生）など
- ・ 硬膜外麻酔：どこから、どのように行うか、術後の持続注入について、神経損傷、硬膜外血腫、感染（硬膜外膿瘍）、硬膜穿刺、アナフィラキシーショックなど
- ・ 脊椎麻酔：どこから、どのように行うか、頭痛、悪心・嘔吐、局麻中毒、高位脊麻、癒着性くも膜炎、アナフィラキシーショックなど

麻酔中に行われる点滴ライン等挿入の可能性、必要性、それに伴い起こりうる合併症

- ・ 中心静脈カテーテル：不整脈、気胸、血胸、動脈穿刺、カテーテルの位置不良、空気塞栓症、感染など
- ・ 動脈内カテーテル：血腫、感染
- ・ 胃管チューブ：鼻出血

輸血・血漿分画製剤の使用の可能性
希釈式自己血採取



術後の気管挿管、気管切開、人工呼吸の可能性、必要性
肝、腎、脳・神経、心機能障害の術後増悪の可能性
下肢静脈血栓症（エコノミークラス症候群）の可能性

*いままで麻酔の説明をして同意をされなかった方は、いませんでした。数通りの方法を提示し、その中から選んでいただいたことは、あります。

本来、もっと時間をかけて患者さんに説明を行いたいのですが、現在のところ、各病棟を術前・術後回診し、手術室で麻酔の準備をすることだけで精一杯です。

= お知らせ =

耳鼻科診療の全面再開について

長らくの間、月2回のみでの診療でご不便をおかけしておりましたが、平成21年4月1日（水）より耳鼻科常勤医（朝日香織医師）が着任し、耳鼻科の外来診療は週5回（月～金）の全日診療体制に戻ることになりましたのでお知らせいたします。

平成21年3月

病 院 長

車いすの点検・整備ボランティア募集

車いすの修理をしてくださるボランティアの方が不足しております。現在は2名しかおらず、月1回の来院なので4階・5階・6階・7階病棟・外来をまわるのに5ヶ月かかります。

その間にタイヤの空気がなくなったり、ブレーキの調整が必要な車いすが多数出てきます。

あと数名の方に協力していただければ、患者さまが車いすをもっと安全に使っていただけたと思います。



『花粉症』

眼科副部長 那 須 貴 臣



現在多くの人を悩ませている花粉症は、スギやヒノキといった植物の花粉が原因となっておこる 型アレルギーのことで、目の症状としては、かゆみや充血などのアレルギー性結膜炎を起こします。花粉症の人の数は年々増加傾向にあり、今まで花粉症ではなかったのに、突然今年から症状が始まったと言われる患者さんも少なくありません。2008 年はスギ花粉が 3 月初めから飛散し、例年より大量に飛散したため、花粉症の患者さんが多かったように思います。一般に夏の気温が高いと翌年のスギ花粉の飛散量は増加するといわれています。2009 年のスギ花粉の飛散予想は、西日本で例年より多めで、新潟は例年並みかやや少ないと予想されています。

花粉症の病態メカニズムを簡単に説明すると、花粉が抗原となり体内に侵入し、免疫反応によってヒスタミンなどのメディエーターが放出され、そのメディエーターが細胞や神経などの受容体に作用して、かゆみや充血などの症状を起こします。そのメカニズムから抗アレルギー点眼薬の作用は 2 通りあり、1 つはメディエーターの放出を抑える作用と、もう 1 つはヒスタミンが受容体に作用しないようにするものです。前者は効果がみられるまでに少し時間がかかるため、花粉症の人は症状が起こる前に予防的に点眼を始めることが有効です。後者は即効性があり、かゆみに対して良く効きます。これらの薬は比較的副作用は少ないのですが、妊婦の方は控えた方が良いでしょう。抗アレルギー点眼薬を使用しても効かない人は、ステロイドや免疫抑制剤などを使用することもあります。副作用などを考えると抗アレルギー点眼薬のみで対処することが望ましいです。

日常の対策法としては、保護マスクや保護メガネを使用することや、花粉は晴れの日には飛散しやすいため、風の強い晴れた日の日中はできるだけ外出を控えることをお勧めします。また、帰宅後は着ていた衣類に付着した花粉をすぐに落とし、室内は空気清浄機などを使って空気をきれいにするなども有効です。コンタクトレンズを使用している人は、ワンデイタイプのソフトコンタクトレンズに換えることや、場合によっては思い切って近視矯正手術を受けてみるのも一つの対処法だと思います。

花粉症は早期治療かつ適切な治療が重要ですので、花粉症かなと思った方は一度眼科を受診することをお勧めします。



連携医療機関のご紹介

開業してから12年

相澤内科医院 院長 相澤 研一

開業してからこの秋で12年になります。開業すると自分の専門とする分野だけでなく、専門外の患者さんを診療することになります。開業して間もない頃はいろいろな患者を受け入れるにあたり、不安がありストレスであったことを憶えています。この不安、ストレスは単に診療が専門外であるためだけではありません。もし夜中に診察をしてナースの助けが必要のとき、呼んだら来てくれるだろうか、または私が学会に出席しているとき在宅の患者さんが急変した場合、当院のナースは対応してくれるだろうか等の診療体制の問題があります。他には医院の設備のこともあります。



開業して間もない頃は心疾患診療に重要な心エコー、呼吸器では X-P に優れた RC 等の設備はありませんでした。他にも沢山不安材料はありましたが、これらは最初から揃っていたのではなく、順次整えてきたわけです。しかし経営上、あまりに高価なものは揃えられませんし、診断も独学では限度があります。

このようなことから CT と MRI は労災病院放射線科にお願いして撮影と診断をして頂くことが多いのが現状であります。開業当時は何であれ、病院にお願いをするには体制が整っていなかったためかと思いますが、物事の運びがスムーズではありませんでした。しかし今は院長先生をはじめ、病院スタッフのご苦労によりシステムが創られ、放射線科だけでなく各診療科に我々開業医が安心してお願いできるようになりました。今後もよろしくお願い申し上げる次第であります。



私たちの職場 検査科

検査科技師長 遊 佐 敏 春

はじめに私（遊佐）は、平成18年4月に新潟労災病院に赴任し3年が過ぎようとしています。新潟は通称：裏日本とも言われているように日差しの少ないちょっと暗いイメージですが、米どころ、酒どころと言われる通りご飯とお酒が美味しいことは勿論、魚も結構（かなり）美味しいです。お陰様で新潟へ来て3kほど太ってしまいました。新潟労災病院のある上越地区は今年の大河ドラマで放映されている上杉謙信公ゆかりの山城：春日山城跡が程近く、また日本三大夜桜で有名な高田城跡も近くにあり4月上旬から中旬にかけて他県からの観光客が大勢押し寄せます。海も山も近く、夏は海水浴、釣り、登山、冬はスキーと環境はAクラス！？

地域の紹介はこれくらいにして新潟労災病院検査科の紹介をさせていただきます。

検査科のスタッフは現在、部長（循環器科部長）、病理医（病理診断科部長）、技師15名、この他に看護部付け採血専門の検査技師が1名、計18名で毎日過酷なルチン業務をこなしています。採血について1年ほど前までは一部の技師が携わっていましたが、今では殆どどの技師が携わっており、看護部との協力のもと中央採血室での外来患者採血にあたっています。

現在運用中の検査機器およびシステムは、平成18年9月オーダーリングシステム更新時に、検査システム及び一部を除く主要機器のほとんどが時期を同じくして更新されました。また細菌検査において、この時まで2年間ほど外注で対応していた検査を院内に取り込み、院内感染対策の面からも素早い情報提供を可能にしました。精度管理においてはここ3年他施設に引けを取らない優秀な成績を上げております。その要因として機器の更新をしたこともさることながら、担当技師の毎日の木目細かい機器メンテナンスの賜物と自負するところです。これまで大きなトラブルもなく順調に稼動していると言ったところです。検査科に限らず新潟労災病院のスタッフは真面目でよく働きます。各種認定資格にも挑戦し着実に毎年1名ずつその数を増やしています。然し乍らここ数年ベテランスタッフの退職による戦力ダウンは致し方のない状況で、残るスタッフが精一杯頑張っているところです。「信頼と安心を任せる検査科」をモットーに、今更ながらですが正確な検査データを迅速に提供し続けて行きたいと思っております。



3月 人間ドック(日帰り)等の予約状況

平成21年2月23日現在

項目	日にち																			
	1日	2月	3火	4水	5木	6金	7土	8日	9月	10火	11水	12木	13金	14土	15日	16月	17火	18水	19木	20金
特定健診		-						-							-					
人間ドック(日帰り)		-	×					-							-	×				
女性専用外来		-	-	-	-	-		-	-	-	-	-			-		-	-	-	
睡眠時無呼吸外来			-	-	-	-			-	-	-	-					-	-	-	
禁煙外来		-		-	-	-			-		-	-					-		-	

項目	日にち										
	21土	22日	23月	24火	25水	26木	27金	28土	29日	30月	31火
特定健診			-							-	
人間ドック(日帰り)			-							-	×
女性専用外来			-	-	-	-				-	-
睡眠時無呼吸外来				-	-	-					-
禁煙外来			-		-	-				-	

予約可能 ×空き無し

* お申込み・お問い合わせ 空き状況等をご確認の上お申し込みください。
 医事課医事係 小松 025-543-3123 内線 1233

* ドック・オプションのご案内

項目	内容	金額(税込み)
基本検査	診察	視診、触診、打聴診
	身体計測	身長、体重、肥満度、体脂肪、血圧、視力、聴力
	血液学的検査	赤血球、ヘモグロビン、ヘマトクリット、白血球数、血小板数、血液像、血液型(ABO、Rh)初回のみ、TPHA
	血液生化学検査	肝機能(総ビリルビン、GOT、GPT、-GPT、ALP、LDH) 腎機能(BUN、クレアチニン) 脂質(総コレステロール、中性脂肪、HDL-C、LDL-C) 血清蛋白、尿酸、リウマチ反応、CRP、血沈
	肝炎検査	HbsAg、HCV
	糖尿病検査	空腹時血糖、ヘモグロビン A1c
	腫瘍マーカー	CEA、FP
	尿検査	蛋白、糖、潜血反応他
	便検査	潜血反応(2日法)
	胸部X線検査	胸部直接X線写真
	腹部超音波検査	肝臓、胆嚢、膵臓、腎臓、脾臓
	生理検査	安静時心電図、呼吸機能
	眼科検査	視力検査、細隙燈検査、眼圧検査、眼底写真
耳鼻咽喉科検査	聴力検査	
胃癌検診	胃カメラ(経鼻内視鏡、経口内視鏡の選択が可能)	15,000円
	胃透視	10,000円
肺癌検診	CT	9,000円
	喀痰細胞診	3,500円
子宮癌検診	子宮頸部細胞診・内診(第1・3・5の火曜日のみ)	3,500円
乳癌検診	マンモグラフィ・触診	6,000円
前立腺癌検診	PSA測定	1,800円
骨粗鬆症検診	骨密度測定(エックス線検査による)	3,600円

専門外来診療

H21.3.1現在

禁煙外来	毎週火曜日（要予約）13時30分～15時（酒井邦夫・森山裕之）	
女性専用外来	第3火曜日（要予約）14時～16時（藤田加奈子）	
アスベスト検診	毎週火・木曜日（要予約）9時～12時（森山裕之）	
睡眠時無呼吸外来	毎週月曜日（要予約）13時～15時（森山裕之）	
振動障害検診	随時（要予約）（岡部 聡）	
紫外線療法外来	毎週水曜日（要予約）13時30分～15時30分（川端一生・稲晃市郎）	
緩和ケア外来	毎週金曜日 14時～17時（伊達和俊）	
セカンド オピニオン外来	肺がん・縦隔腫瘍	随時（要予約）（井上政昭）
	胃がん、大腸がん、肺がん	毎週金曜日午後（要予約）（伊達和俊）
	乳がん	毎週火曜日午後（要予約）（藤田加奈子）
	がんの放射線治療	月～金曜日午後（要予約）（中野敬太）

医師交代のお知らせ

転入(2/1) 内科医師（嘱託） きくち たまみ 菊地 珠美



散歩道



日帰りドック体験記

先日新潟労災病院で日帰りドックを受けた。数年ぶりであったが以前とかなり雰囲気は違っていた。ロッカーやスリッパを貸してくれるし、お食事券まで付いている。「次は心電図です、こちらです。」わざわざ案内されると気恥ずかしい。でもチョットいい気分。

診察：当日の検査データを見ながら医師が異常値に近付きそうなものまで丁寧に解説してくれる。とても相談しやすい雰囲気なので、思わずあんな事こんな事話し過ぎてしまう。

内視鏡：わっ、モニターに巨大な鼻毛！そのまま胃の中まで移動して行き、不思議な世界を確認できた。

血圧：私はいつも低くて……。え？ 150/91！ うっそだろー？ だって2ヶ月前も低かったのに……

健康だ健康だと信じていることこそ恐ろしい。いろんな疾病予備軍に好かれる歳になったことを自覚した。昼食券では日替わりランチとコーヒーをいただいて、満足のいく1日だった。

(K . I)